

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年8月11日

上場会社名 株式会社 セレスポ

上場取引所 東

コード番号 9625 URL <http://www.cerespo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲葉 利彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部副本部長兼経理部長 (氏名) 堀貫 貴司

TEL 03-5974-1111

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,318	1.8	27	△45.5	31	△44.1	13	△52.9
27年3月期第1四半期	2,276	8.4	50	△45.9	56	△41.7	29	△36.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	2.54	—
27年3月期第1四半期	5.38	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
28年3月期第1四半期	6,295		4,066		64.6	741.79
27年3月期	6,492		4,112		63.3	750.21

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 4,066百万円 27年3月期 4,112百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	11.00	11.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	11.00	11.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,400	0.4	415	8.7	415	4.4	255	0.4	46.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	5,703,500 株	27年3月期	5,703,500 株
28年3月期1Q	222,007 株	27年3月期	222,007 株
28年3月期1Q	5,481,493 株	27年3月期1Q	5,482,888 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期財務諸表.....	4
(1) 四半期貸借対照表.....	4
(2) 四半期損益計算書.....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項.....	6
(継続企業の前提に関する注記).....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	6
4. 補足情報.....	7
部門別売上高.....	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、輸出や住宅着工・マンション販売等の伸び悩みが見られた一方で、好調な企業業績の持続や設備投資の改善、個人消費の持ち直しの動きが見られ、緩やかな回復基調で推移してまいりました。

このような状況下、当社では「中期経営計画Ⅲ」を策定し、当事業年度より開始いたしました。イベント・プロモーションの総合請負企業として更に発展、拡大し、さらなる「イベント・ソリューション・パートナー」を目指すために、顧客起点を实践し顧客の課題を解決するソリューションへの対応力を強化すると共に、効率的な組織運営の推進と利益管理の徹底により収益の安定化と基盤強化に取り組んでおります。

売上高に関しては総じて堅調に推移して増収となりました。

また、利益に関しては、外注費等の原価低減により売上総利益は増加いたしましたが、販売費及び一般管理費の増加により営業利益、経常利益、四半期純利益ともに減少しました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は2,318百万円(前年同期比1.8%増)、営業利益は27百万円(前年同期比45.5%減)、経常利益は31百万円(前年同期比44.1%減)、四半期純利益は13百万円(前年同期比52.9%減)となりました。

各部門別の状況は次のとおりであります。当第1四半期累計期間より、各部門別の分類について事業の拡大に伴う業務の領域の変化に対応するため変更を行っており、前第1四半期累計期間の金額については変更後の部門に読み替えて、前年同期比を算定しております。主な変更点は、7ページ「4. 補足情報」をご覧ください。

[セレモニー部門]

建設式典等の減少により、売上高は618百万円と前年同期比3.3%の減収となりました。

[スポーツ部門]

日本陸上選手権大会、世界トライアスロンシリーズ横浜大会の継続受注があったものの、国民体育大会の設計等関連業務の受注減少やその他スポーツイベントの受注減少により、売上高は576百万円と前年同期比14.1%の減収となりました。

[プロモーション部門]

展示会・販売促進イベント等の受注増加により、売上高は449百万円と前年同期比5.0%の増収となりました。

[フェスティバル部門]

市民祭等の地域振興イベント等の受注減少により、売上高は335百万円と前年同期比1.9%の減収となりました。

[コンベンション部門]

会議イベント等の受注増加により、売上高は193百万円と前年同期比40.9%の増収となりました。

[その他事業部門]

統一地方選挙等の受注増加に伴い、売上高は144百万円と前年同期比150.6%の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は前事業年度末に比べて196百万円減少し、6,295百万円となりました。これは主に現金及び預金が330百万円減少したことと受取手形及び売掛金が164百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は前事業年度末に比べて150百万円減少し、2,229百万円となりました。これは主に借入金が増加したものの、買掛金が128百万円減少し流動負債のその他(未払金)が135百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は前事業年度末に比べて46百万円減少し、4,066百万円となりました。これは主に利益剰余金が46百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第1四半期累計期間の業績が概ね計画通りに進捗しているため、平成27年5月13日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	668,921	338,839
受取手形及び売掛金	1,320,166	1,484,243
原材料及び貯蔵品	27,455	22,496
未成請負契約支出金	77,477	49,131
その他	131,404	141,866
貸倒引当金	△18,973	△26,654
流動資産合計	2,206,451	2,009,923
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	365,010	359,684
土地	3,310,250	3,310,250
その他(純額)	90,686	83,384
有形固定資産合計	3,765,947	3,753,319
無形固定資産	31,197	32,121
投資その他の資産		
その他	575,922	588,516
貸倒引当金	△87,162	△87,912
投資その他の資産合計	488,759	500,603
固定資産合計	4,285,904	4,286,044
資産合計	6,492,355	6,295,968
負債の部		
流動負債		
買掛金	557,922	429,193
短期借入金	400,000	650,000
1年内返済予定の長期借入金	227,430	164,901
未払法人税等	87,211	39,455
賞与引当金	136,890	182,173
その他	600,698	426,402
流動負債合計	2,010,153	1,892,125
固定負債		
長期借入金	162,732	133,935
退職給付引当金	76,047	75,768
役員退職慰労引当金	64,762	67,600
資産除去債務	44,938	39,587
その他	21,466	20,810
固定負債合計	369,947	337,702
負債合計	2,380,100	2,229,827
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,370,675	1,370,675
資本剰余金	2,155,397	2,155,397
利益剰余金	650,880	604,481
自己株式	△63,195	△63,195
株主資本合計	4,113,757	4,067,359
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,501	△1,218
評価・換算差額等合計	△1,501	△1,218
純資産合計	4,112,255	4,066,140
負債純資産合計	6,492,355	6,295,968

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,276,202	2,318,199
売上原価	1,581,356	1,572,906
売上総利益	694,846	745,292
販売費及び一般管理費	644,532	717,850
営業利益	50,313	27,442
営業外収益		
受取配当金	4,462	4,401
貸倒引当金戻入額	827	—
その他	3,423	1,734
営業外収益合計	8,712	6,135
営業外費用		
支払利息	2,219	1,047
貸倒引当金繰入額	—	750
営業外費用合計	2,219	1,797
経常利益	56,806	31,781
特別利益		
固定資産売却益	—	429
特別利益合計	—	429
特別損失		
固定資産除却損	17	19
特別損失合計	17	19
税引前四半期純利益	56,789	32,191
法人税、住民税及び事業税	26,775	33,307
法人税等調整額	523	△15,013
法人税等合計	27,299	18,293
四半期純利益	29,489	13,897

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

部門別売上高

当社の事業は、イベント総合請負業並びにこれらの関連業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんが、部門別の売上高は次のとおりです。

当第1四半期累計期間より、部門別売上の分類の変更を行っております。

主な変更点は次の通りです。

- ・従来、レクリエーションに含まれていた「運動会」をスポーツ部門、「納涼祭」等のレクリエーション全般をフェスティバル部門へそれぞれ変更いたしました。
- ・従来、建設式典関連のみをセレモニー部門と分類しておりましたが、コンベンション部門に含まれていた各種式典関連をセレモニー部門へ変更いたしました。
- ・従来、資材のレンタル等を分類していた「その他」をその他事業部門と変更し、防災訓練や選挙関連の業務と新たに指定管理者事業を追加いたしました。

なお、前第1四半期累計期間の金額は変更後の部門に読み替えております。

(単位：千円、%)

部 門	主要内容	前第1四半期 累計期間	当第1四半期 累計期間	前年 同期比
		金 額	金 額	
セレモニー	建設式典・記念式典	640,094	618,783	96.7%
スポーツ	国体・陸上競技・運動会	671,598	576,941	85.9%
プロモーション	展示会・見本市・発表会	427,732	449,104	105.0%
フェスティバル	市民祭・商工祭・学園祭	341,925	335,510	98.1%
コンベンション	会議・集会・シンポジウム	137,198	193,356	140.9%
その他事業	防災訓練・選挙・指定管理者事業	57,654	144,502	250.6%
合 計	—	2,276,202	2,318,199	101.8%

- (注) 1. 上記金額には消費税は含まれておりません。
2. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。